

平成28年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

| | |
|--------|-------|
| 講 座 | 言語情報論 |
| 専門科目 2 | 日本語試験 |

問題 以下の2つの設問に答えなさい。解答する順序は自由ですが、設問番号を記すこと。

問1 「男・女」「生・死」「大きい・小さい」「遠い・近い」「よい・悪い」「売る・買う」「教える・習う」を例として、なぜこれらがお義語と言えるのかを一組ずつ説明しなさい。解答は、全体で500字以上800字以内（句読点、「」、！、？などの符号類を含む）で作成すること。

問2 昨今の日本語教育において、特に初級では「教えても使わない表現は、教えなくてもよい」という主張がある。この主張についてあなたはどのように考えるか。意見を書きなさい。解答は、500字以上800字以内（句読点、「」、！、？などの符号類を含む）で作成すること。

以上